

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	みくま
住 所	東京都小平市大沼町2-1-12
電話番号	042-347-5331

事業所番号	1313400754
管理者名	北島 洋幸
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動	選択年度	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		5 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		4 点
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		4 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		5 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		0 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,448	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,125	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.38	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,028,497	円	利用者に支払った賃金総額	16,491,906	円	収支	536,591	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,395,642	円	利用者に支払った賃金総額	16,787,052	円	収支	1,608,590	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,298,748	円	利用者に支払った賃金総額	16,122,578	円	収支	1,176,170	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☐

①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒

※研修名 強度行動障害支援者養成研修
研修講師 東京都福祉保健財団
実施日・受講者数 9/25～10/23 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐

※研修、学会等名
実施日 月 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している ☒

※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名 きぼう工房東くるめ
実施日/参加者数 2月20日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☐

※商談会等名
主催者名
日時 月 日
内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☒

⑤当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 年 月 日
人事評価制度の対象職員数 6名
うち昇給・昇格を行った者 6名
当該人事評価制度の周知方法
業務評価基準の配布及び面談

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☒

⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒

※配置期間 4月1日～3月31日
就業時間 8:30～16:30
職務内容 生活支援員
ピアサポーター研修受講終了日 令和6年12月18日

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☒

※評価を受けた日 令和5年11月2日
第三者評価機関 株式会社ウエルビー

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	みくま	事業所番号	1313400754
住 所	東京都小平市大沼町2-1-12	管理者名	北島洋幸
電話番号	042-312-3739	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

実施場所：みくま事業所内

実施日程：令和 7 年 2 月 20 日（木）

実施内容：一般就労を目指すにあたり、支援機関の一つである就労支援センターの役割や企業で求められる人材についての講習会。

<目的>

利用者の知識・能力向上に関わる実施のねらい

- ・一般就労を目指す際に支援を受ける可能性がある就労支援センターの役割やどのような支援が受けられるのか具体的なイメージを持つ。
- ・企業が求める人材について具体的に知り、意識して日頃の作業に取り組む。

利用者のメリット

- ・就労継続支援 A 型事業所から一般就労に向けての支援などの流れを知り一般就労への不安感を軽減できる。
- ・企業が求める人材を具体的に知ること、就労に向けての自分自身の目標が明確になる。

<成果>

実施した結果・得られた成果

- ・就職活動の具体的なイメージができた。
- ・就職活動や就労後に受けられる支援が分かり不安感が軽減できた。
- ・日々の作業の中で、企業が求める人材を意識した行動が見られるようになった（挨拶、報告連絡相談など）。

課題点

- ・個々の利用者により一般就労へのモチベーションが違うため、講習会の受け止め方に差がある。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・質問も多く非常に前向きな気持ちで話を聞いている様子があった。
- ・お互いの顔を知っている利用者が多く、不必要に緊張せず取り組みに臨めていたと感じる。
- ・企業就労に対する知識を習得することで、企業就労への不安感は軽減されていくのではないかと感じる。

今後の連携強化に向けた課題

- ・利用者が揃う日が少なく、受講できない利用者もいた。
- ・普段通所しているみくま以外の場所で実施した方が新鮮な気持ちで話を聞けるのではないかと感じた。

連携先企業（担当者） 小平市障がい者就労・生活支援センターほっと センター長 中村真英

利用者からの意見・評価

- ・就労の事を学び、今できていないことや少し不安なことの勉強になってよかった。
- ・新しい職場で働くときに必要とされること（勤務時間など）を事前に知り、自分ができるかどうか考えることが重要だと思った。
- ・「一緒に働きたい」と思われる人に近づけたらいいなと思います。
- ・就労後も相談できる場所があるのはありがたいと思います。
- ・就労支援センターが第三者として間に入ってもらえることが安心できると思いました。
- ・長く働くための悩みを聞いてほしい。
- ・経験したことやスキルなどを活かす機会があれば頑張りたいです。